



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社エージェント・インシュアランス・グループ 上場取引所 名
コード番号 5836 URL <https://a-gent.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一戸 敏
問合せ先責任者 (役職名) 専務上級執行役員 (氏名) 高橋 真喜子 TEL 03-6280-7818
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	5,049	95.0	162	102.6	156	95.6	85	64.7
2023年12月期第3四半期	2,588	5.8	80	△46.3	79	△47.0	51	△42.0

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 86百万円 (30.1%) 2023年12月期第3四半期 66百万円 (△40.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	36.60	—
2023年12月期第3四半期	22.22	—

(注) 2023年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。また、2024年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、希薄化効果を有しないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	5,052	1,314	25.7
2023年12月期	2,148	1,209	56.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 1,295百万円 2023年12月期 1,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,763	118.8	274	77.1	261	69.4	152	49.2	65.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社（社名）ファイナンシャル・ジャパン株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	2,323,000株	2023年12月期	2,323,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	152株	2023年12月期	104株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	2,322,886株	2023年12月期3Q	2,322,554株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、回復ペースが鈍化しています。中東の情勢悪化や、中国経済の先行き懸念など、下振れリスクも引き続き残存しています。日本経済は、自動車業界の生産停止の影響で大きく落ち込んだ前期の落ち込みが回復し、プラス成長となりました。ただし、物価上昇や金融資本市場の変動等が景気に与える影響は今後も注視する必要があります。

このような経済環境のもと、当社グループは持続的な成長を実現するため、国内・海外とも、引き続きWebによる面談、コンサルティング等を積極的に取り入れるとともに、AIやIT技術を活用したデジタル接点の強化を図り、お客様の利便性向上に努めてまいりました。

また、2024年4月に株式取得したファイナンシャル・ジャパン株式会社の損益が、当第3四半期より、新たに連結対象となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における営業収益は5,049,404千円（前年同期比95.0%増）、営業利益は162,505千円（同102.6%増）、経常利益は156,020千円（同95.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は85,014千円（同64.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 国内事業

国内事業においては、東京西支店や本社営業部を中心に事業承継が進展し、合流前の保険募集人が取り扱っていた保険契約を譲り受けたことに加え、2024年10月の各損害保険会社の火災保険改定に伴う駆け込み需要が生じたことにより、損害保険の売上が順調に推移いたしました。

生命保険においては、引き続き提案スキル向上のための人材育成を強化しており、法人契約を中心として生命保険の売上が拡大しました。

また、2024年4月に株式取得したファイナンシャル・ジャパン株式会社の損益が、当第3四半期より、新たに連結対象となりました。

この結果、同事業の当第3四半期連結累計期間における営業収益は4,813,780千円（前年同期比101.2%増）、セグメント利益は116,319千円（同303.4%増）となりました。

② 海外事業

米国においては、新規保険獲得件数が増えたことや、既存の法人顧客の売上拡大に伴う保険料の増加、既存の法人顧客・個人顧客へのクロスセルなどにより、営業収益が大幅に増加いたしました。体制強化のための人件費等の増加により利益は減少いたしました。

この結果、同事業の当第3四半期連結累計期間における営業収益は235,623千円（前年同期比20.1%増）、セグメント利益は39,700千円（同22.1%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,473,853千円となり、前連結会計年度末に比べ1,881,540千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が954,740千円増加、売掛金が881,503千円増加したことによるものであります。

固定資産は1,578,210千円となり、前連結会計年度末に比べ1,022,252千円増加いたしました。これは主にのれんの増加799,499千円によるものであります。

この結果、総資産は、5,052,063千円となり、前連結会計年度末に比べ2,903,793千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,842,909千円となり、前連結会計年度末に比べ2,154,133千円増加いたしました。これは主に営業未払金の増加1,340,725千円によるものであります。

固定負債は894,846千円となり、前連結会計年度末に比べ645,129千円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加651,381千円によるものであります。

この結果、負債合計は、3,737,756千円となり、前連結会計年度末に比べ2,799,262千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,314,307千円となり、前連結会計年度末に比べ104,530千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が85,014千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は25.7%（前連結会計年度末は56.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月14日に公表した「2023年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の数値から変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	944,230	1,898,970
売掛金	576,549	1,458,052
その他	71,532	125,265
貸倒引当金	—	△8,435
流動資産合計	1,592,312	3,473,853
固定資産		
有形固定資産	76,486	123,075
無形固定資産		
のれん	—	799,499
顧客関連資産	283,598	283,968
その他	124,597	112,527
無形固定資産合計	408,195	1,195,995
投資その他の資産		
繰延税金資産	32,025	145,479
その他	39,750	114,159
貸倒引当金	△500	△500
投資その他の資産合計	71,275	259,139
固定資産合計	555,957	1,578,210
資産合計	2,148,270	5,052,063
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	82,642	202,892
営業未払金	410,370	1,751,096
未払法人税等	22,617	52,892
賞与引当金	—	30,432
移転損失引当金	—	1,755
代理店手数料返金負債	49,632	266,458
資産除去債務	—	5,716
その他	123,513	531,665
流動負債合計	688,776	2,842,909
固定負債		
長期借入金	236,158	887,539
その他	13,559	7,307
固定負債合計	249,717	894,846
負債合計	938,493	3,737,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	336,364	336,364
資本剰余金	245,848	245,848
利益剰余金	603,125	688,140
自己株式	△140	△212
株主資本合計	1,185,198	1,270,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	272
為替換算調整勘定	24,578	25,558
その他の包括利益累計額合計	24,578	25,830
新株予約権	—	18,335
純資産合計	1,209,776	1,314,307
負債純資産合計	2,148,270	5,052,063

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
営業収益	2,588,882	5,049,404
営業費用	2,508,687	4,886,899
営業利益	80,194	162,505
営業外収益		
受取利息	21	92
助成金収入	570	—
受取補償金	—	2,382
その他	59	937
営業外収益合計	651	3,413
営業外費用		
支払利息	1,042	8,383
その他	32	1,514
営業外費用合計	1,075	9,897
経常利益	79,770	156,020
特別利益		
固定資産売却益	1,950	—
特別利益合計	1,950	—
特別損失		
移転損失引当金繰入	—	1,755
減損損失	—	4,201
リース解約損	311	—
その他	—	639
特別損失合計	311	6,596
税金等調整前四半期純利益	81,410	149,423
法人税等	29,806	64,409
四半期純利益	51,603	85,014
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,603	85,014

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	51,603	85,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	272
為替換算調整勘定	14,721	980
その他の包括利益合計	14,721	1,252
四半期包括利益	66,325	86,266
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	66,325	86,266

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	61,819千円	73,826千円
のれんの償却額	—	13,550

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	国内事業	海外事業	合計（注）
営業収益			
保険代理店事業	2,392,676	196,205	2,588,882
顧客との契約から生じる収益	2,392,676	196,205	2,588,882
外部顧客への営業収益	2,392,676	196,205	2,588,882
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—
計	2,392,676	196,205	2,588,882
セグメント利益	28,835	50,935	79,770

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	国内事業	海外事業	合計（注）
営業収益			
保険代理店事業	4,813,780	235,623	5,049,404
顧客との契約から生じる収益	4,813,780	235,623	5,049,404
外部顧客への営業収益	4,813,780	235,623	5,049,404
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—
計	4,813,780	235,623	5,049,404
セグメント利益	116,319	39,700	156,020

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

中間連結会計期間において、ファイナンシャル・ジャパン株式会社の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの資産の金額は、「国内事業」において2,868,844千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

中間連結会計期間において、ファイナンシャル・ジャパン株式会社の株式を取得して連結子会社としたことにより、「国内事業」セグメントにおいて、のれんの金額が799,499千円増加しております。なお、のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定した金額であります。